

2021年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
01010102

1. 計画名称

茅野市高齢者保健福祉計画(一般会計分)

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	新型コロナウイルス感染症拡大の防止対策を講じ、昨年度中止を余儀なくされた介護予防事業などについては、人数制限はしたものの事業をできる限り中止せず実施し、その他高齢者福祉施策を含め計画全体としておおむね順調に進めることができた。
今後の重点化施策番号	1	説明	現在検討中の新公共交通を令和4年度中に開始することに伴い、外出支援事業の在り方等について検討を進める必要がある。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	生活基盤・セーフティネットの整備による在宅福祉の推進	おおむね順調	外出支援事業は、市の新公共交通の内容が確定後にあらためて検討する。 新公共交通への円滑な移行を目指し、外出支援のワーキンググループにおいて、市の検討会議に対する提言をまとめる作業を行った。令和4年8月の「のらざあ」運行開始に向け、年度末現在も議論が進行中。	高齢者、障害者といった交通弱者が利用しやすい交通体系とするため、関係部署や関係事業所との連携・調整が不可欠となる。	新しい公共交通の活用を含め、外出支援事業について、利用者が利用しやすく、事業として持続可能な形を検討していく。
2	健康増進による介護予防の推進	おおむね順調	開催時間の短縮など、県の警戒レベルに応じた新型コロナウイルス感染症の予防対策を取り、区・自治会の意向も確認しつつ、なるべく開催できるよう配慮した。	ワクチン接種が進み、県の感染警戒レベルの基準も緩くなってきたため、人数制限等を緩和して実施していく段階に入ってきた。引き続き、感染症予防対策を取りつつ、事業を止めないことがフレイル予防等には重要。	県の感染警戒レベル等に注視しつつ、参加人数の制限、消毒等の徹底、開催時間の短縮等により、感染症対策を実施し、事業を実施していく。
3	高齢者の社会参加と福祉的予防の推進	おおむね順調	高齢者クラブの活動が自粛により縮小している。クラブを解散した地区も見受けられる。 いきいき健幸ルーム等の介護予防事業は、なるべく止めないよう実施した。	高齢者クラブの役員の負担に起因する担い手不足などによりクラブの存続ができないところが出ている。 いきいき健幸ルーム事業等については、高齢者の社会参加の場を確保し、フレイル予防のためにも、感染対策を取り基本的に中止しない。	高齢者クラブの役員の担い手不足は、他の市町村でも起きているはずなので、情報収集をし、対策を模索する。 いきいき健幸ルーム事業等について、人数制限や時間短縮などの対策を取り実施していく。
4	利用者本位の福祉サービスの取組と支援	おおむね順調	生活支援体制整備事業について、行政側の連携強化について検討を行った。 地域ケア会議について、制度の趣旨に立ち返り、研修の意味も込めて4SCにおいて1件ずつ個別ケースの検討を行った。	生活支援体制整備事業を実効性のあるものにするため、まずは行政側の連携強化が必要。 地域ケア会議の継続開催が必要。	生活支援体制整備事業の行政側の連携強化を図る研修を行う。 4SCによる地域ケア会議の継続開催を図る。
5	権利擁護の取組と支援	おおむね順調	新型コロナウイルス感染拡大の影響で介護相談員の施設訪問を中止とした。 成年後見支援事業においては、昨年度から継続の1件の費用助成を行った。	成年後見制度について、茅野市成年後見制度利用促進基本計画を令和3年度中に策定することが努力義務となっている。	成年後見制度について、茅野市成年後見制度利用促進基本計画を策定し、利用促進の計画、地域連携の構築計画等について明文化した。

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」